

IT-3-26 石油物流

①コース番号 : IT-3-26

②コースタイトル : 石油物流

③日程 : 2026年6月1日 ~ 2026年6月12日

④担当者名 : 宇田川広幸

⑤研修内容 :

A) 目的・背景 : 石油物流の現業もしくは近い業務を行っている研修生を対象に、原油の輸入からガスステーションでの燃料油販売まで、日本の石油サプライチェーンとその効率化の過程等を概説し、自国内石油物流の効率化や、中東や東南アジアでは馴染みの薄いセルフ型ガスステーション、日本の原油配船の仕組みなどを理解することで自国での業務に役立てる。さらに将来の水素物流に対する日本国・企業の取り組みを概説、実地見学する。

B) 内容 :

1. 講義 :

- ・日本の歴史・文化・社会的背景
- ・日本の石油産業、石油物流合理化の歴史
- ・ITを活用した物流管理システムの効率化
- ・リテールビジネス概説
- ・VLCCによる原油輸送
- ・日本企業の水素社会に向けた取り組み

2. 実地研修 :

- ・油槽所の概要、石油製品物流、構内視察
- ・石油会社のSAFに向けた取り組み・製油所 : 商用化SAF設備の概要、構内視察およびVLCC栈橋視察
- ・サービスステーション用の燃料油計量機工場視察

IT-3-26 石油物流

C) 申込期限：2026年4月1日

D) 参加要件：石油販売・物流部門に従事する者であって実務経験3年以上を有する者または同等の資格を有する者

E) 実施報告：日本が石油サプライチェーンとその効率化の過程、その背景にある日本経済の歩みを概説した上で、実地研修先とした製油所、油槽所およびサービスステーション用の燃料油計量機工場視察、加えて日本企業の水素サプライチェーンの構築を学んだ。

F) 実施国：日本

⑥参加国：カザフスタン、リビア、オマーン、タイ、アラブ首長国連邦、ベトナム

⑦参加人数：10名

⑧実地研修先：(株)タツノ、コスモ石油(株)、ENEOS(株)

⑨写真：

